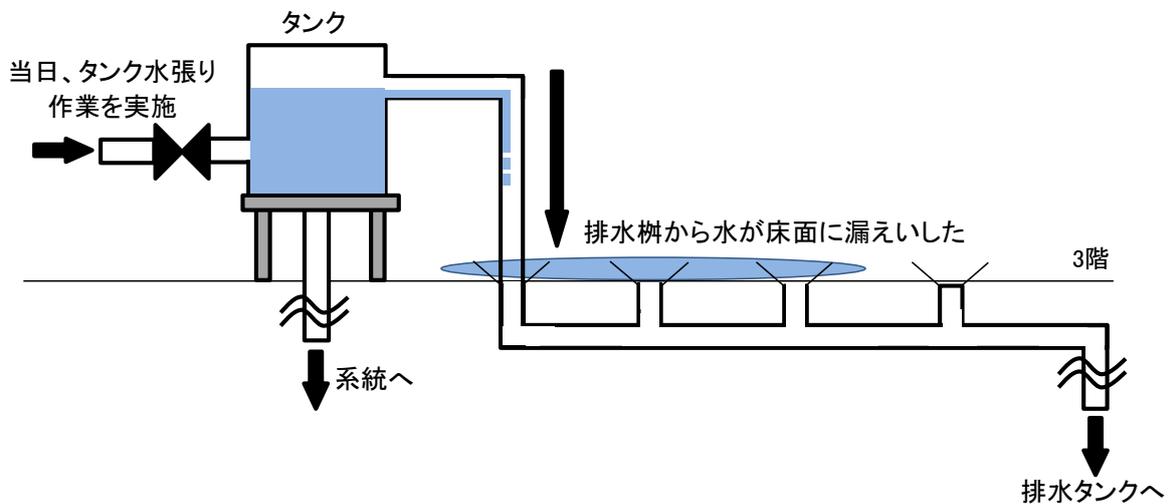


浜岡原子力発電所 4号機タービン建屋における水の漏えい

2026年2月25日

発生号機	4号機(定期検査中) タービン建屋3階 北東エリア(放射線管理区域内)
発生日月	2026年2月24日
状況	<p>2月24日17時08分、4号機タービン機器冷却水系(注1)の冷却水を補給するタンクの水位上昇を示す警報が点灯したことから、当社運転員が現場を確認したところ、4号機タービン建屋3階北東エリア(放射線管理区域内)の排水柵付近で約10リットルの水たまり(約5m×約2m×厚さ約1mm)を発見しました。</p> <p>原因は、当日実施したタンクへの水張り作業の影響により、タービン建屋3階北東エリアの排水柵から溢れ出たものと推定しています。</p> <p>現在、排水柵からの水の漏えいは停止しており、漏えいした水の拭き取りは完了しています。なお、漏えいした水の放射能測定の結果、放射能は検出されませんでした。</p> <p>今後、詳細な原因調査をおこない、適切に対応してまいります。</p>
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありません。



概略図

注1 タービン機器冷却水系は、タービン系の機器(ポンプ、モータ等)の冷却をおこなう系統です。系統内を循環する冷却水は、不純物を取り除いた水(脱塩水)を用いており、放射能は含まれていません。

以上